



CC-Link 協会 パートナー各位

2018 年 12 月 14 日
一般社団法人 CC-Link 協会

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素はCC-Link普及活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、CC-Link 仕様書 実装規定編 BAP-G2001-002 におきまして、弊協会がインタフェース回路の推奨部品に指定しているツェナーダイオード“RD6.2Z”につき製造元のルネサスエレクトロニクスより生産中止とする連絡がありました。従いまして弊協会は本部品を、推奨部品リストより削除いたします。代替として、以下に記載の部品を推奨部品として規定いたしますので、今後は部品変更をご計画いただきますようお願いいたします。

敬具

1. 生産中止品

品名 : ツェナーダイオード
型名 : RD6.2Z-T2B-A
メーカー名 : ルネサスエレクトロニクス株式会社

2. 仕様書の変更について

CC-Link 仕様書(実装規定編)の表 2.6(推奨部品)を以下のとおり変更いたします。

<現在>

品名	型名	メーカー
ツェナーダイオード	RD6.2Z-T2B-A	ルネサスエレクトロニクス株式会社
	PESD5V0U1UA	NXPジャパン株式会社

<改定後>

品名	型名	メーカー
ツェナーダイオード	STZU6.2NT146	ローム株式会社
	PESD5V0U1UA	NXP ジャパン株式会社

3. 代替部品について

ローム製ツェナーダイオード“STZU6.2NT146”は、基板の設計変更をすることなく代替が可能です。既に実績がある部品のために、代替変更した際のコンフォーマンステスト再試験の必要はありません。なお、ご購入につきましては、各パートナー様最寄りの販売店までお問合せいただきますようお願いいたします。

以上